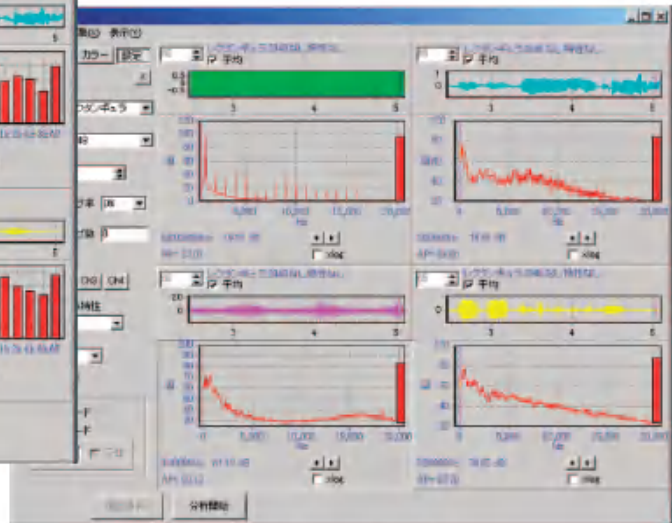




オクターブバンド分析画面例



FFT分析画面例

## 波形処理ソフト DA-20PA1

DA-20PA1は、4chデータレコーダDA-20を使用して収録されたデータファイル(WAVE形式)をコンピュータで表示および基本的な分析をするソフトウェアです。波形の表示は全体表示と詳細表示ができ、FFT分析・オクターブバンド分析が選択できます。

環境用の使用に適しています。

### 推奨動作環境

- CPU Intel Pentium 4 2 GHz以上
- RAM 512 MB以上
- HDD 10 GB (空き容量)
- 対応OS Microsoft Windows 2000 / XP

- 波 形**
  - 読み込みできる波形 : DA-20またはSA-78WRで収録したWAVE波形
  - 表示機能 : 時間軸拡大縮小、実効値、時間率騒音レベル、等価騒音レベル、単発騒音暴露レベル
- フィルタ処理** : ハイパス、ローパス、バンドパスを任意に選択・フィルタ後の音の再生
- ファイル出力** : WAVE形式 / CSV形式 (どちらもch分割、区間指定が可能)
- FFT 分析**
  - 周波数レンジ : データレコーダDA-20の設定による
  - サンプリング点数 : 64~32 768ポイント
  - 平均機能 : リニア平均
  - 窓関数 : ハニング、レクタンギュラ、フラットトップ
  - 表示機能 : パワースペクトル (スペクトル領域で微積分が可能)
- オクターブバンド分析**
  - 適合規格 : JIS C 1514 (IEC 61260) クラス1
  - 分析種類 : 1/1オクターブバンド、1/3オクターブバンド
  - 分析周波数範囲 : 1/1オクターブバンド 0.5 Hz~8 kHz (15バンド)  
1/3オクターブバンド 0.4 Hz~16 kHz (47バンド)
  - 時間重み特性 : 1 ms、10 ms、35 ms、125 ms (Fast)、630 ms、1 s (Slow)、10 s (時定数)
  - 周波数重み特性 : FLAT、A、C、G、Lv